

研究要旨

高度化が進む放射線治療のニーズ増加にともなう社会構造変化に伴い放射線治療専門医の不足偏在が大きな課題となっている。専門医研修に関する現状把握を行い、連携体制や人材育成に関する提言をまとめる

A. 研究目的

専門医研修に関する現状把握を行い、連携体制や人材育成に関する現状を把握し研修実態や専門医人材育成に関する提言を行う

B. 研究方法

JASTRO専門医研修施設にアンケートを実施する。研修内容（症例数、治療技術、指導医や研修医の体制、カンファレンス、学会発表、論文作成の状況を調査する。Google Formを用いたアンケートにより入力を効率化、省力化し、集計の簡便化に配慮した。（倫理面への配慮）

患者個人情報扱わないよう配慮する。

C. 研究結果

放射線治療専門医制度委員会から協力委員を指名し本研究に使用するアンケート案を作成した。委員会にてブラッシュアップおよび入力テストを経てアンケートを策定した。研究班で審議いただき、実施方法についても検討を行った。

D. 考察

実施に向けて必要なアンケート作成案を作成し予定期限内での実施を準備する事ができた。

E. 結論

専門医研修の実態把握を分析し今後の提言作成にむけて必要な準備を行った。

G. 研究発表

1. 論文発表

1.Kiyota N, Kodaira T, et.al; Head and Neck Cancer Study Group of the Japan Clinical Oncology Group (JCOG-HNCSG).Weekly Cisplatin Plus Radiation for Postoperative Head and Neck Cancer (JCOG1008) : A Multicenter, Noninferiority, Phase II/III Randomized Controlled Trial. J Clin Oncol. 2022 Mar 1;JCO2101293. doi: 10.1200/JCO.21.01293. Online ahead of print.

2. 学会発表

Long-term follow up of a RCT of Accelerated Radiotherapy for early Glottic Cancer (JCOG 0701) Takeshi Kodaira, E STRO 2021/8/27-31,海外 口頭(web)

H. 知的財産権の出願・登録状況

（予定を含む。）

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし